

「忘れない」

亡き人へ綴る愛の手紙

宝塚OG 毎日希望奨学金チャリティーコンサート



尾原菜穂



彩輝なお



一路真輝



北原真璃



悠未ひろ



東日本大震災で亡くなられた方への手紙を送る「漂流ポスト」に
寄せられた愛のメッセージを、宝塚OGが歌と朗読で綴ります。



2018*

3月8日(木) Bunkamuraオーチャードホール

開場17:30/開演18:30 全席指定(税込) ¥8,000 ※未成年はご入場になれません。

お問合せ:キョードー東京 0570-550-799 (平日11:00~18:00/土日祝10:00~18:00) <http://kyodotokyo.com>

主催:毎日新聞社 協賛:ネスレ日本 企画・構成:カニクサ 演出:三枝孝臣 制作:acis 協力:東京芸術、太田プロダクション、KAIRIスピリッツ、キョードーファクトリー 運営協力:キョードー東京

12月16日(土)
チケット発売開始

キョードー東京 0570-550-799

ローソンチケット 0570-08-4003 (Lコード:70493)

イープラス <http://eplus.jp>

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:349-959)

CNプレイガイド 0570-08-9999

Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999

「忘れない」亡き人へ綴る愛の手紙

2018年3月で、東日本大震災から約7年が経ちます。

毎日新聞社は、2011年3月11日に発生した東日本大震災に対し、この震災で保護者を亡くした「震災遺児」を支援する「毎日希望奨学金」制度を設け、高校や大学、専門学校、大学院（修士課程）に進学を希望する震災遺児に奨学金を給付してきました。未だ復興途上の被災地の人々の苦勞、困難、精神的苦痛が続いており、震災の記憶を風化させないためにも、将来に不安を持つ生徒や学生たちを支援し続ける必要があります。

この度、東日本大震災の震災遺児の支援のため、宝塚OGの一路真輝、彩輝なお、北翔海莉、月影瞳、悠未ひろの5人が、「音楽の力」を通して復興への力強いメッセージを届ける「毎日希望奨学金チャリティーコンサート「忘れない〜亡き人へ綴る愛の手紙〜」を開催します。

除前高田市のカフェ「森の小舎」に実在する郵便ポストの「原洗ポスト」に届けられた、亡くなった方への手紙。店主の赤川勇治さんが震災遺族の“心にしまわれたままの恋しみ”が「手紙を書くことで解放されれば…」と2014年から始めた取り組みです。全国から寄せられた手紙は既に300通を超え、大切な人を亡くした人々の心の拠り所にもなり、それぞれの手紙には「魂のこもった愛の言葉」が綴られています。

このコンサートでは、東日本大震災で亡くなられた方への手紙を送る「原洗ポスト」に寄せられた愛のメッセージと、手紙を元にしたショートストーリーを元宝塚の人気女優たちが朗読し、そして愛をテーマにした歌を歌います。

会場では毎日希望奨学金の募金活動を行います。会場募金とコンサートの収益の一部を毎日新聞東京社会事業団を通して「毎日希望奨学金」として震災遺児に届けます。

このチャリティーの主旨に賛同した北翔海莉が急遽参加することが決まりました。



月影瞳 つきかげ つかみ

元宝塚歌劇団のトップスター。90年、「ベルサイユのばら」で初舞台。入団2年目で新人公演和ヒロインを演じ、97年「涙の葬儀」で原田トツコ役となる。その後、数回で引き継ぎトツコとして活躍。2002年、「愛を語る（Rose Garden）」で退団し、現在は舞台、コンサート、テレビ、映画で活動中。



彩輝なお あやき なお

90年、宝塚歌劇団入団。華組、華科での活躍を経て、2004年月組トップスターに就任。05年、「エリザベト」にトット役を最後に退団。以降も舞台を中心に原田にキャリアを重ね、幅広いジャンルで活躍を続けています。主な出演作は「アニー」「愛と青春の宝塚」「ピエロ」にちなみ鳥羽英二出演など。



一路真輝 いちろまき

93年、宝塚歌劇団トップスター就任。有星中、1區と共にありぬ！ベルサイユのばらなどの代表作に出演し、95年、日本初演となる「エリザベト」にトット役で退団。同年、「王様と私」で女優としてのスタートを飾る。主な出演作は「リタ・ザ・グッド」「シャローロックホールズ」「シリーズ」ほか多くの舞台、映画、テレビ出演（「スワン」主演の他、今川きんぎょなど）に出演（「ミス・シー・ワイト」など）。



北翔海莉 ほくしょう かり

98年、宝塚歌劇団に入団。2015年5月、宝塚歌劇団トップスターに就任。16年11月、「家事に舞え/ロマンS」をもって退団。17年4月には5thアルバムをリリースし、「ALL JAPAN TOUR 2017」を 開催。今年9月、ミュージカル「パジャマゲーム」にて主演。



悠未ひろ ゆみひろ

97年、宝塚歌劇団入団。元宝塚歌劇団スター。身長180cmの宝塚史上No.1の長身を生かしたダイナミックかつしなやかなダンスと、抜群の歌唱力。流石の歌劇界の歌力。希望中、「原田トツコ」役と共にありぬ！など出演。退団後、「MOON SAGA」主演。第二弾「ライブ・スベクター」出演。第二弾「ライブ・スベクター」出演。

2018年3月8日(木) 開場17:30/開演18:30
Bunkamuraオーチャードホール

[チケット] 全席指定8,000円(税込) 一般発売開始: 12月16日(土) 10:00~

※未成年者はこの入場になれません。

プレイガイド

キョードー東京 0570-550-799 (予約11時~18時/土日祝10時~18時)

<http://kyodotokyo.com/mainichi>

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 349-959) ・<http://t.pia.jp/>

ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード: 70493) ・<http://1-tike.com/>

CNプレイガイド 0570-08-9999 ・<http://www.cnplayguide.com/>

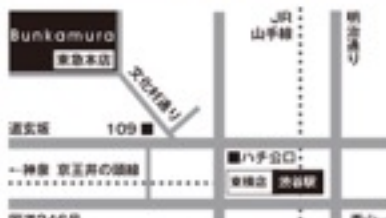
イープラス <http://eplus.jp>

Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999

お問い合わせ: キョードー東京 0570-550-799 (予約11時~18時/土日祝10時~18時)

Bunkamura
オーチャードホール

渋谷区道玄坂2-24-1 TEL: 03-3477-9111 (税込)



- アクセス
- 丸の内線有明駅(ハチ公口)より徒歩7分
 - 丸の内線有明駅、東武東上線有明駅より徒歩7分
 - 丸の内線有明駅、池袋駅西口より徒歩5分

企画・構成: カニリカ
演出: 三枝孝臣(カニリカ)
音楽監督: 小田敏文
照明: 原口敏也(エストリアム)
音響: 佐藤日出夫(サウンドクラウド)
舞台監督: 黒田大輔(クワイエットス)
制作進行: 西崎健太
プロデューサー: 大山仁士、カニリカ

毎日希望奨学金とは

毎日新聞社と毎日新聞社会事業団は、2011年3月11日に発生した東日本大震災に対し、この震災で保護者を亡くした「震災遺児」を支援する「毎日希望奨学金」制度を設け、難関に賛同いただいた読者や団体などの寄付をもとに、高校や大学、専門学校、大学院（修士課程）に進学を希望する震災遺児に奨学金を給付してきました。月額2万円での返済の必要はなく、他の奨学金制度との併用も可能な毎日希望奨学金は、2017年3月までに約3万1000件10億円あまりの善意が寄せられ、2億9028万円が約6万1205人に給付されました。

